

令和5年度

# 市町村社会福祉協議会新任職員研修

## 開催要項

### 趣 旨

社会福祉協議会は、地域住民が抱える様々な生活課題と向き合いその解決に取り組んでいるところであり、近年は社会問題の多様化とともに期待される役割も増してきています。その職員においては、一人ひとりが住民との信頼関係を築き、期待されている役割を認識しながら、地域福祉を推進していくことが求められています。

この研修会では、社会福祉協議会の理念や職員が持つべき視点、社会から期待される社協の機能、現在の社会状況など、社協人財としての基礎的な知識・視座について学ぶことを目的とします。

**日 時** 令和5年6月19日（月） 9：50～15：00  
令和5年6月28日（水） 10：30～15：30

**会 場** 倉吉福祉センター 【1日目】「中会議室」【2日目】「大会議室」  
(倉吉市福吉町 1400)

**対 象 者** おおむね在職期間3年未満の職員

**参 加 費** 無 料

**定 員** 20名程度

**申 込 方 法** 別添「受講申込書」に必要事項を記入の上、本会へ御返送ください。  
併せて事前アンケートを御提出ください。

**申 込 期 限** 令和5年6月12日（月）まで

**主 催** 鳥取県社会福祉協議会

○新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本研修会は延期または中止となる可能性があります。ご承知おきください。

○「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿の作成以外には使用しません。

○欠席・遅刻等の場合は、必ず事前に連絡してください。

## 研修日程

時間		研修科目 / 講師	
1 日 目	9:50~	開講あいさつ・オリエンテーション	
	10:00~ 12:00	講義 「社会福祉法人と社協の役割」 ～地域福祉の推進に向けて～ 講師 鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 生活福祉資金室長兼副部長 川瀬 亮彦	社会福祉法人と社協について法律などから定められていることと期待されている役割、使命を学び、社協の目的や理念、地域福祉の推進方法を学びます。
	(60分)	昼食休憩	
	13:00~ 15:00	講義・演習 「コミュニケーションのとり方・接遇について」 講師 P-Create 代表 松下 香寿美氏	日常的に人と触れあう社協の仕事において、意思疎通を円滑に行う方法や電話対応など、実際の演習を交えながら学びます。

時間		研修科目 / 講師	
2 日 目	10:30~ 12:00	講義 「アドボカシー（意思決定支援・意見表明支援） の現状について」 講師 一般社団法人権利擁護ネットワークほうき 平林 和宏 氏	自分の意思をうまく伝えることのできない高齢者や障がいのある方が持つ権利を守り、行使できるようにするための支援について考えます。
	(60分)	昼食休憩	
	13:00~ 15:30	ワークショップ 「なりたい自分！これからの自分！」 ・実践発表 大山町社会福祉協議会 山崎 宏樹 氏 ・グループワーク	現在の自分の仕事を振り返るとともに、先輩社協職員の話聴き、仕事に対する姿勢や熱意を感じ取り、社協職員として仕事をする心構えを確認しつつ、将来の自分の姿をイメージします。

### お問い合わせ先・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部（担当：秋本玲、川瀬）  
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内  
TEL 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340